

今月の表紙



新しいまちづくりに向けて動き出した津駅周辺の立体模型を手に、駅近くの幼稚園へ。模型上に、年少の仲良し3人組が小さな手で積み木を並べたり、ミニカーを走らせたりする姿に、未来の津市が見えるようでした。

撮影日 7月2日
ところ 南立誠幼稚園

撮影の様子を津市行政チャンネル〔まるっと津ガイド〕のコーナー「ワンシーン」で紹介しています。ケーブルテレビ 123ch または YouTube でご覧ください。



人口と世帯数
(2025年6月1日現在)

	前月比
世帯	129,249世帯(+94世帯)
人口	266,742人(-76人)
男	129,816人
女	136,926人

市政へのご意見・ご要望

地域連携課
〒514-8611
津市西丸之内23-1
☎229-3105 📠229-3366
✉info@city.tsu.lg.jp



津市の情報はここから

津市公式
ホームページ



津市公式
LINE



ボートレース津
レース開催情報



YouTube
行政情報チャンネル



Facebook
津市シティ
プロモーション情報



防災情報メール
防災メールの登録



マチイロ
広報津アプリ



Meetsu!
シティプロモーション
特設サイト



ごみ分別
ガイドブック



津市長のメッセージ

バスタプロジェクトの実現に向け
津駅周辺基盤整備のビジョンを策定



津市長 前葉 泰幸

津駅は明治24年に開業し、今年で134年目を迎えます。明治29年竣工の2代目駅舎は「なまこ壁」で親しまれ、昭和48年には国鉄と地元資本で共同建設した民衆駅「津ステーションビル」(チャム)が竣工しました。昭和54年に駅前広場が完成し、周辺にはオフィスや商業施設が立ち並びましたが、時代とともに利用形態が変わり、現在では駅前広場内はタクシーと一般送迎車の交錯で混雑し、広場外の路上で高速バスの乗降が行われるなど課題が見られます。

このような中、令和2年の道路法改正により、バス・タクシーなど事業者専用の停留施設を道路附属物に位置付けることが可能となり、国は、全国23カ所の一つとして、津駅周辺へ直轄事業による交通ターミナル「バスタ」を導入しようと、令和3年から調査をスタートしました。津市はこのバスタプロジェクトを津駅前を大きく変えるチャンスと捉え、50年振りに駅周辺の再編を進めるため、津駅周辺の基盤整備の将来像を描くビジョンを策定しました。

国が進める調査に合わせ、県は東口県道の歩道拡張を計画し、津市は東西を2階レベルで往来できる自由通路の整備を目指します。津市がこのビジョンを策定することで、バスタプロジェクトの調査が一層加速し早期の事業化に繋がることを期待するとともに、国・県・市がしっかりと手を取り、将来を見据えたまちづくりに取り組みます。

動画でも配信中!



津市長に聞く!
津市日々